

昭和42年11月14日 第四種郵便物認可
昭和62年4月20日発行(毎月1回20日発行)
物 性 研 究 第48卷 第1号

ISSN 0525-2997

vol. 48 no. 1

物性研究

1987/4

1. 本誌は、物性の研究を共同で促進するため、研究者がその研究・意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、プレプリント案内、ニュースなどです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査を行いません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不相当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で **private communication** 扱いにして下さい。

投稿規定

1. 原稿は400字詰原稿用紙を使用し、雑誌のページ数を節約するために極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は2部（オリジナル原稿及びコピー）提出して下さい。
3. 数式、記号の書き方は **Progress, Journal** の投稿規定に準じ、立体“□”、イタリック“—”、ゴシック“~”、ギリシャ文字“ギ”、花文字、大文字、小文字等を赤で指定して下さい。又特に区別しにくいoとaと0(ゼロ)、uとnとr、cとe、l(エル)と1(イチ)、xと×(カケル)、uとv、†(ダガー)と+(プラス)、ψとφとΨとΦ等も赤で指定して下さい。
4. 数式は3行にわたって大きく書いて下さい。
5. 1行以内におさまらない可能性のある長い数式等は必ず改行の際の切れ目を赤で指定して下さい。
6. 図はそのまま印刷できるもの（原則としてトレースされたもの）とそのコピーを本文と別に論文末尾に揃え、図を入れるべき位置を本文の欄外に赤で指定して下さい。図の縮尺、拡大は致しません。図の説明を含め1頁（13×19cm）以内に入らないもの、そのまま印刷できない図は原則として著者に返送し、書き改めていただきます。図中の文字は活字にいたしません。図の説明は別紙に書き、原稿に添えて下さい。
7. 投稿後の原稿の訂正はできるだけ避けるようにして下さい。
8. 別刷御希望の方は投稿の際に50部以上10部単位でお申込み下さい。別刷代は別刷代金表（当会にご請求下さい）に従い、別刷を受取ってから1ヶ月以内に納めて下さい。（郵便切手による受付はいたしません。）
9. 原稿締切日は毎月5日で、原則として次月発行誌に掲載されます。

掲 示 板

昭和62年6月4日

[京都大学教養部物理学教室助教授公募]

このたび当教室では、教官1名を下記により公募いたしますので、希望者の応募をお願いします。

京都大学教養部物理学教室主任
川 崎 辰 夫

記

1. 公募人員 助教授1名
2. 所属部門 教養部物理学教室
3. 専門分野 物性理論
4. 着任時期 1988年4月1日
5. 応募資格 1947年4月2日以降に生まれた者
6. 提出書類 *履歴書 *研究歴 *業績リスト(タイプ)
*主要論文別刷 *今後の研究計画
*健康状態についての所見(自己所見可)
*自薦他薦の別を明記し、他薦の場合は本人の承諾書
*連絡先、電話番号
7. 公募締切 1987年7月31日(金)必着
8. 宛 先 〒606 京都市左京区吉田二本松町
京都大学教養部物理学教室中央室
教室主任 川崎辰夫
(電話 075-751-2111 内 6777,6790)
- 9 「応募書類在中」と表記して書留で郵送のこと。

編 集 後 記

このところ毎日のように、物理の話題が新聞の科学欄を賑わしている。(現在は3月である。念のため)超新星、ニュートリノはともかく、物性関係の話題が目だつのも特徴的である。特に、臨界温度の高い超伝導体の開発競争は、まさに文字どおりデッドヒートの様相を示している。米国、中国での記録更新が伝えられて注目していたら、こんどは国内で毎日のように記録更新が伝えられ始めた。同じ大学・研究所内の隣どおしで競争になっているというのであるから、当事者は死にもの狂いの奮闘をされているのであろう。イットリウムかイッテルビウムかの誤報のために、「費用と2,3日分の時間の損をした」というある当事者の談話がなんとも印象的であった。アンダーソンの新説のことなど知らないままに、理論屋には縁のない話とたかをくくっていたところ、遂に本誌の前編集長のH氏(統計力学から素粒子論まで手掛ける超一流の理論家であろう)が登場するに至った。新聞記事から察するに「氏のグループが超伝導セラミックスの開発に成功した」という。

悲しいかな現在の本誌の刊行ペースでは、こんな話題を提供するにはとても追い付けない。いや、本誌だけではなかろう。LTでさえ、今夏開催される時点では「もはや超伝導はLow Temperature にあらず」ということになって、半分くらいのPaperがボツになっているかも知れない。(まさか?)

本号より表紙の色彩が少し変わったことにお気づきでしょうか? 「物性研究」になった第一号と、最新号のトーンを比べてみると、ずいぶん変化してしまっていることに編集員一同はじめて気が付いた次第です。「あれだこれだ」とワイワイやった結果、こんな色になりました。

(H.T.)

「物性研究」 発行人 山田耕作 (京大基研)
 編集長 小貫明 (京大基研)

編集員 網代芳民 (京大・理化学)
 蔵本由紀 (京大・理物理)
 戸谷隆雄 (京大・理物理)
 富田博之 (京大・教養物理)
 水崎隆雄 (京大・理物理)

各地編集員 和田宏 (北大・理物理)
 桂重俊 (東京電機大・理工)
 鈴木増雄 (東大・理物理)
 出口哲生 (東大・教養物理)
 柳沢孝 (東大・物性研)
 勝木渥 (信州大・理物理)
 本田勝也 (名大・工応用物理)
 長柄一誠 (阪大・基礎工物性物理)
 川部健 (岡山大・理物理)

物性研究 第48巻第1号 (昭和62年4月号) 1987年4月20日発行

発行人 山田耕作 〒606 京都市左京区北白川追分町
 京都大学湯川記念館内

印刷所 昭和堂印刷所 〒606 京都市百万辺交叉点上ル東側
 TEL(075)721-4541~3

発行所 物性研究刊行会 〒606 京都市左京区北白川追分町
 京都大学湯川記念館内

年額 15,600円

「物性研究」 発行人 山田耕作 (京大基研)
 編集長 小貫明 (京大基研)

編集員 網代芳民 (京大・理化学)
 蔵本由紀 (京大・理物理)
 戸谷隆雄 (京大・理物理)
 富田博之 (京大・教養物理)
 水崎隆雄 (京大・理物理)

各地編集員 和田宏 (北大・理物理)
 桂重俊 (東京電機大・理工)
 鈴木増雄 (東大・理物理)
 出口哲生 (東大・教養物理)
 柳沢孝 (東大・物性研)
 勝木渥 (信州大・理物理)
 本田勝也 (名大・工応用物理)
 長柄一誠 (阪大・基礎工物性物理)
 川部健 (岡山大・理物理)

物性研究 第48巻第1号 (昭和62年4月号) 1987年4月20日発行

発行人 山田耕作 〒606 京都市左京区北白川追分町
 京都大学湯川記念館内

印刷所 昭和堂印刷所 〒606 京都市百万辺交叉点上ル東側
 TEL(075)721-4541~3

発行所 物性研究刊行会 〒606 京都市左京区北白川追分町
 京都大学湯川記念館内

年額 15,600円

会員規定

個人会員

1. 会費：当会の会費は前納制をとっています。したがって、3月末までになるべく1年間分会費を御支払い下さい。
なお新規入会お申込みの場合は下記の会費以外に入会金として、100円お支払い下さい。

1年間の会費

1st volume (4月号～9月号)	4,200円
2nd volume (10月号～3月号)	4,200円
	計 8,400円

(1年分まとめてお支払いが困難の向きは1 volume 分ずつでも結構です)

2. 支払いの際の注意：なるべく振替用紙を御利用の上御納入下さい。
(振替貯金口座 京都1—5312) (現金書留は御遠慮下さい)
なお通信欄に送金内容を必ず明記して下さい。
雑誌購読者以外の代理人が購読料を送金される場合、必ず会員本人の名前を明記して下さい。
3. 送本中止の場合：次の volume より送本中止を希望される場合、かならず「退会届」を送付して下さい。
4. 会費の支払遅滞の場合：当会の原則としては、正当な理由なく2 Vols. 以上の会費を滞納された場合には、送本を停止することになっていきますので御留意下さい。
5. 一括送本を受ける場合：個人宛送本中に大学等で一括配布を受ける様になった場合は、必ず「個人宛送本中止、一括配布希望」の通知をして下さい。逆の場合も同様です。
6. 送本先変更の場合：住所、勤務先の変更等により送本先が変わった場合は、必ず送本先変更届を提出して下さい。

学校、研究所等機関会員

1. 会費：学校・研究所等での入会及び個人であっても公費払いのときは機関会員とみなし、代金は、1冊 1,300円、1 Vol. 7,800円、年間15,600円です。この場合、入会金は不用です。学校、研究所の会費の支払いは後払いでも結構です。入会申込みをされる時、支払いに請求、見積、納品書が各何通必要かをお知らせ下さい。
なお、当会の請求書類では支払いができない様でしたら、貴校、貴研究機関の請求書類を送付して下さい。
2. 送本中止の場合：発行途上にある volume の途中送本中止は認められません。退会される場合には、1ヶ月前ぐらいに中止時期を明記して「退会届」を送付して下さい。

雑誌未着の場合：発行日より6ヶ月以内に当会までご連絡下さい。

物性研究刊行会

〒606 京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内

☎ (075)751-2111 内線7051 (075)722-3540(直通)

物性研究 48—1 (4月号) 目次

○研究会報告	
「スピングラス(リエントラント転移を中心として)」	1
○掲示板	84
○編集後記	85
	☆ ☆ ☆
○科研費研究会報告	
金属間化合物の基礎磁性	

物性研究 48—1 (4月号) 目次

○研究会報告	
「スピングラス(リエントラント転移を中心として)」	1
○掲示板	84
○編集後記	85
	☆ ☆ ☆
○科研費研究会報告	
金属間化合物の基礎磁性	